

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	特定非営利活動法人せたがや子育てネット			
所在地	せたがや子育てネット：東京都世田谷区宮坂 2-21-1 Nハウス経堂 おでかけひろばぶりっじ@roka：東京都世田谷区南烏山 2-30 UR 芦花公園団地 11 号棟 1 階 おでかけひろば まーぶる：東京都世田谷区瀬田 2-25-10 おでかけひろば すぷーん：東京都世田谷区深沢 2-15-3 ふかさわの台所 1F おでかけひろば おりーぶ：東京都世田谷区奥沢 2-30-19 1 階			
業種	(P) 医療・福祉			
常用労働者数	49人			
事業内容	地域の子育て支援			
ホームページ	https://www.setagaya-kosodate.net/			
1 ニーズ調査				
①実施日	令和2年10月31日～令和2年11月9日			
②方法	アンケート調査の回答サイトを作成し、全従業員にメールでサイトの URL を送付、回答してもらう			
③回収率	対象者（都内全従業員）49名のうち回収数40名 回収率 81.6%（回収数／対象者）			
④調査結果概要	<p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 介護した経験がある従業員は45%、介護した経験がない従業員は55% 介護した経験がある従業員のうち、現在介護している従業員は、27.3%おり、仕事と介護の両立支援が必要であることがわかった。 今後の従業員の介護見込みについて 今後5年間のうちに、介護をする可能性があると答えた従業員は、全体の83.8%もおり、介護を担う従業員が多いことがわかった。 就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 法人の介護に関する支援制度については、制度があることを知っている、内容もわかっていると回答をした従業員が0であり、周知していく必要がある。 介護と仕事の両立に関する不安について 介護と仕事の両立支援に関する不安があること、介護保険制度の仕組みがわからないこと、収入が減ることへの不安があることがわかった。 介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 介護することになった場合、介護休業や介護のための短時間勤務制度などの支援制度を利用しつづけるだけ普段通りに働きたいと希望する従業員が80%いることがわかった。 			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和2年11月10日			
②メンバー	総計3名（うち都内勤務の従業員3名） （メンバー内訳）本部（副理事、スタッフ2名）			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	11月13日	10:00～10:30	活動内容およびスケジュールの確認	3名
	11月16日	10:00～10:30	調査結果概要説明、取組案の提示	3名
	11月20日	10:00～10:30	取組案について意見交換、確定	3名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和2年12月～ 介護と仕事の両立に関する研修の実施（年1回程度）				
令和3年1月～ 介護が必要な従業員に対し個人面談を実施したり外部の専門家（社会保険労務士）への相談につなげる				